



蒲生高校だより

第11巻 第3号 (通巻第33号)
発行日 平成25年3月25日

鹿児島県立蒲生高等学校
鹿児島県姶良市蒲生町下久徳848-2
電話 0995-52-1155(代) FAX 0995-52-1161
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kamo/>

子どもは親に何を求めているか 校長 謙訪薦博志

重度の身体障害者によって書かれた詩です。

お母さん／あなたの人生って／何だったのでしょ
くる日もくる日も私の世話ばかりで／めっきり白髪
も増えて／かわいそう／私さえこの世に生まれてこ
なければ／もっと楽しい別の人生があつたのでしょ

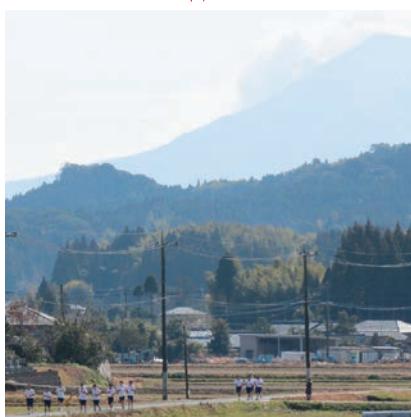
う／お母さん／ごめんなさい／ごめんなさい／
もう私のことはいいから／お母さん幸せになって

彼はこの詩を残して35歳の生涯を閉じました。辞世の句となつた彼の詩には母親の幸せに対する血を吐くような願いが込められています。

そうなのです。子どもが一番好きなのは、お母さんをはじめ、私たち大人の深い愛情と笑顔なのでしょう。また、教育とは「共育」ではないでしょうか。

大会新記録出た

走り抜いた 校内ロードレース大会



桜島を背景に田園地帯を走る

ルではPTAのお母さん方が飲み物などを準備してくれました。

個人順位

男子	1位	満尾 聖斗(普2-2加治木中)
	2位	久保 隆博(普2-1蒲生中)
	3位	山下 拓海(普1-2加治木中)
女子	1位	溝添 光(普2-1重富中)
	2位	西元はづみ(普2-1舞鶴中)
	3位	梅 美帆(情2-3蒲生中)
学級順位	1位	普2年1組
	2位	情2年3組
	3位	普2年2組



バレンタイン交通安全キャンペーン 2月14日(木)

笑顔とお守りそしてチョコ

バレンタインデーに合わせて、高校前の県道で信号停止したドライバーにチョコレートや手作り



車を止めて呼びかける

のお守りを渡し、安全運転を呼びかけました。黒葛野竜也君(情2-3帖佐中)が

「交通安全の誓い」を読み上げ、姶良警察署や地域の交通安全協会の方々とともに、応募してくれた生徒たち60名余で取り組みました。お守りは、生徒から募集した『まだ行ける』と思った心は赤信号などの標語を付け、家庭クラブ員が準備しました。(南日本新聞2.23に掲載)

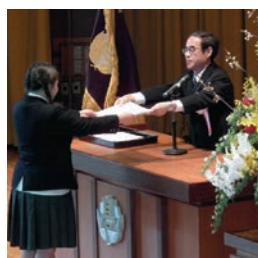
部活動

美術部・写真部

高文連伊佐・姶良地区美術・書道・写真展に出品参加
第63回鹿児島県高校美術展洋画部門入賞 岩山翔太朗(情3-4帖佐中)

142名の卒業式

来賓の数も多く、さすが3年生といえる堂々とした態度で挙行できました。高校生活3年間の充実と成長を感じた卒業式でした。これらの皆さん的人生に幸あれと願っています。



卒業証書授与

3月1日(金)

(卒業生の短詩集より)
○ホイッスル忘れられない
だいじな仲間たいせつ
思い出のあの場所で待つ
忘れられない一生
悔いを残すもこれも青
忘れられない場所で待つ
あれもしたいこれもした
（普男・H）
（情女・H）
（情男・H）
（情女・H）

修学旅行 2年生

12月4日(火)~7日(金)

今年度の修学旅行は、昨年度と違い自主研修を入れることになりました。研修当日は、バスの時間に間に合わないなどの多少のトラブルはありましたが、全員無事に計画通りに終えて安心しました。夜のUSJや企業見学では、アイスクリーム作りなど多くのことを経験できました。この充実した体験が今後の進路実現につながればよいと思います。



ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

紅葉の大和路

蒲生の街をきれいに

生徒会ボランティア清掃
2月22日(金)

ミの量を減らす生活も考えていきましょう。



ふるさと交流館



吹奏楽部

JBAソロコンテスト(フルート)
隈元美有紀(普3-2帖佐中) 銅賞
JBAアンサンブルコンテスト 銅賞